

めざします！安全・安心・活気あふれる住みよい街、刈谷

刈谷市議会議員

なか じま

中嶋よしゆき



後援会だより Vol. 6

常任委員会：文教委員会
刈谷市都市計画管理協会理事

発行日：平成24年4月吉日 / 発行所：中嶋よしゆき後援会 TEL(0566)24-8831

ごあいさつ

陽春の候、新入生の初々しくも希望に満ちた姿を目にし、大変喜ばしく思うこの頃です。皆様におかれましても、新年度を迎え日々邁進の事と存じます。一方では、1年以上経過後もなかなか復興の進まない東日本大震災のガレキ処理、福島原発に端を発した電力問題など、未だ多くの課題残っております。「東日本の復興なくして日本の成長はない」を方針に、早期対策を願うばかりです。

さて、刈谷市議会の3月議会では、平成24年度の予算を中心とする審議が行われ、経済環境大変厳しい状況ではありますが「防災、福祉、子育て」を重点とした年度計画を確認・承認いたしました。今年度も市民の皆様様に「住み良い刈谷」を実感頂けるよう努力してまいります。引き続きのあたたかいご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成24年度一般会計予算

463億7千万円

(対前年比▲16億4千万 ▲3.4%)

※詳細は裏面をご覧ください

平成24年度の主要事業

■大手公園の整備(防災公園)

(旧アイリスホール跡地)



災害時の様々な復旧支援活動ができる設備を備える公園です

- ・テント、簡易トイレ
- ・ベンチ式金戸
- ・耐震性貯水槽等

■災害ハザードマップの再構築

- ◆国・県の指針と併せ刈谷独自の調査で年度内に作成予定

■低公害車補助事業

- ◆EV/PHV:15万円/台 天然ガス/HV:5万円

※補助を廃止する市が多い中、環境意識の維持のため継続

■定住自立圏共生ビジョン



刈谷市、知立市、高浜市、東浦町が、圏域全体として利便性の向上をはかるため制定しました

【広域行政の推進】

- ◆コミュニティバスの相互乗り入れ
- ◆公共施設の相互利用の促進など

【病診連携事業】

- ◆地域医療連携ネットワークの構築

- ◆地元の診療所から診療予約などが行えるなどの患者へのサービス向上



3月定例議会報告

開期: 2/16~3/22

※平成24年度の施政/教育方針・事業内容・予算を審議

【施政／教育方針】

■第7次刈谷市総合計画の5つの施政方針

- ⇒都市と自然が織りなす住みよいまちづくり
- ⇒生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり
- ⇒人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり
- ⇒支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり
- ⇒市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

■命の尊さ、耐える力、人を思いやる心、礼節 今まで以上に重点に置く教育行政方針

- ⇒確かな学力(少人数学級など)
- ⇒ゆたかな心(読書タイムなど)
- ⇒体力の向上(22年~五カ年計画)

さらに・・・教員の指導力、不登校対策、外部指導者の活用、要特別支援の補助員の配置など充実

【主な議案内容】

- 刈谷市暴力団排除条例の制定について 可
- 刈谷市国民健康保険条例の一部改定について

約5%の負担増。高齢化等による医療費の増加により慢性的財源不足。平成25年度末には、約49億の累積赤字見込み。過去より税率を上げている市もあるが、刈谷は据え置いてきた。必要な税率は11%と試算するが、市民負担を考え一般会計から繰入しアップ率を5%と抑止 可

- 刈谷市介護保険条例の一部改正について

第一号被保険者(65歳以上)の介護保険料が約20%増。刈谷市の要介護者数は、3,519人(H23/10)と、この10年で約2.6倍。今後平成50年頃をピークまでさらに負担が重くなると考えます 可

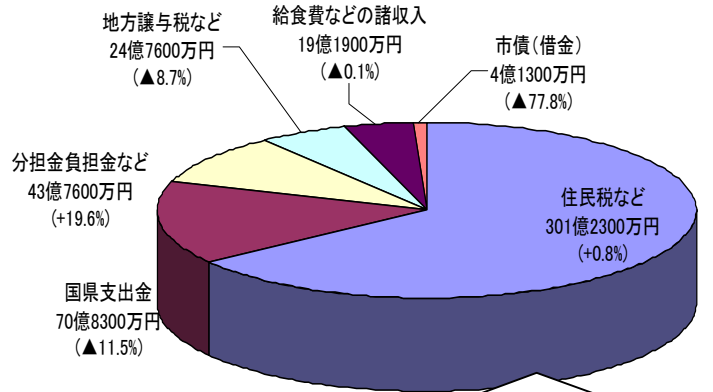
- 平成24年度刈谷市一般会計予算 可

平成24年度一般会計予算

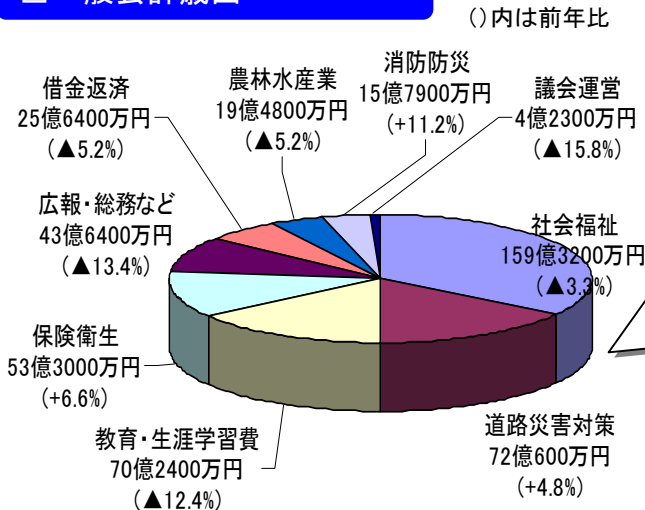
□総額予算

	本年度	前年度
一般会計	463億7,000万円	480億1,000万円
特別会計	237億2,073万円	223億9,227万円
企業会計	35億7,865万円	41億5,194万円
合計	736億6,938万円	745億5,421万円

□一般会計歳入



□一般会計歳出



◆昨年度経済状況が厳しい状況ではあったものの、業績堅調だったため、市税収入0.8%の増加を見込む

◆市債発行を4億円程度に(昨年18億円)

安心して笑顔を築く生活充実予算

- ◆防災、子育て支援関連を重点
- ◆中小企業支援など将来の雇用を確保
- ◆小中学校の老朽化対応 など

平成24年度の主な事業

□同報系防災無線整備

- ◆事業費：7,760万円(内国庫支出金 3,500万円)
- ◆内容：津波危険地域や浸水想定区域等に緊急情報を屋外拡声器により市民へ伝達する機器の設置

※防災関連では備蓄倉庫を、北部地域(旧JA東境支店跡地)に整備する。また防災リーダーを育成する事業を充実させます。現在刈谷22地区の内、9地区には防災リーダーが不在です。今以上に危機意識の向上を！

※わが家の地震対策では木造住宅無料診断、改修補助あります。東海3連動地震に備えて安心！！

※詳細は市役所のホームページで確認ください

□小中学校改修等

- ◆事業費：3億7,358万円
- ◆内容：衣浦小西校舎の改修、児童クラブ拡大
刈谷南中北校舎の改修
富士松東小の南校舎増築



□認可外保育補助

- ◆事業費：2,978万円
- ◆内容：認可保育所に入所できなかった3歳未満の児童が、対象認可外保育所に入所した場合、保護者の所得に応じ上限36,000円/月の補助を行う

『認可外保育施設利用料補助金基準額表』

階層区分		補助金上限額(月額)
区分	定義	
A	生活保護法(昭和25年法律第144号)による被保護世帯(単給世帯を含む。)および中国残留邦人等の円滑な帰国の促進および永住帰国後の自立の支援に関する法律(平成6年法律第30号)による支援給付受給世帯	
B		35,000円
C	所得税非課税世帯	28,000円
D1	10,000円未満	
D2	10,000円以上19,000円未満	21,000円
D3	19,000円以上50,000円未満	16,000円
D4	50,000円以上75,000円未満	9,000円
D5	75,000円以上94,000円未満	
D6	94,000円以上153,000円未満	
D7	153,000円以上541,000円未満	
D8	所得税課税世帯 541,000円以上	0円

※詳細は市役所のホームページで確認ください

□防犯灯のLED化

- ◆事業費：1,200万円
- ◆内容：520基の切替(刈谷市全体で7,700基有)



常任委員会(文教)報告

※文教委員会:学校教育部、生涯教育部に関わる事項の審査

【議案第10号】刈谷市公民館条例の一部改正について

主旨)社会教育審議会に公民館運営審議会を統合することによる改訂。平成11年の地方自治法改正により廃止可能

Q. 審議会統合は、合理的で良い事である。しかし、何故今回実施するのか。もっと早く対応できたのではないのか

A. 生涯学習のニーズなどが当時は不透明。総合文化センターなど施設の整備が完了し、良い機会となったため

【議案第11号】刈谷市図書館条例の一部改正について

主旨)図書館法改訂により、協議会のメンバー選定の追記

Q. 利用者サービスの向上も協議会で検討されるか。具体例は？

A. 返却ポストが夜間暗いとの意見があり、ソーラーセンサーライトを設置。書籍予約の順番、図書館毎の予約状況が確認できるように改善など実績あり

【議案第18号】平成24年度刈谷市一般会計予算(該当分)

- ◆放課後子どもプラン事業(拡充)：予算1,406万円
- 新規：日高小学校
- 既設：小高原、富士松北、小垣江、朝日、衣浦小学校

【委員会にて事業内容と予算を確認】

Q. 平成24年度の新規事業の「子ども相談センター事業」について、今も育児、いじめ問題など多くの相談所がある。サービスが多岐に渡っているが故、わかりにくい面があると思う。この事業が、すべての窓口として機能させるのか

A. 「子どもに関する相談はまずここへ」と相談への迷い・垣根を解消する。また必要に応じ専門機関へ連携していく機能とする



Q. 図書館の利用人数は？

A. 中央、富士松、城町図書館の3館で53万人/年の利用者がある。約1,900人/日と換算

Q. 中央図書館の例で、自習室が満員で利用できない。他市と比較しスペースの問題は無いのか。また、冬季は利用時間18時までだが、夏季と同じ19時までにならないか。

A. 日没が早く、安全管理の面、利用者数が少ないと予想(20~30名程度)している。各市の状況、ニーズの把握し今後の検討課題とする

事業内容の確認と改善要望を提出



活動トピックス

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----------------|
| 1/8 新成人の集い | 2/1 刈谷っ子ギャラリー | 3/11 市消防観閲式 |
| 15 野田地区入魂式 | アイシン精機消防観閲式 | 16 幼稚園卒園式 |
| 20 道州制セミナー | 4 知立市議会の報告会 | 18 野田祈念祭 |
| 21 理科学研究発表会 | 傍聴参加 | 19 小学校卒業式 |
| 25 ちびっ子絵画展 | 7 刈谷市婦人会大会 | 20 社会保障勉強会 |
| 28 平成環境教育 | 9 幼稚園生活発表会 | 26 保育園卒園式 |
| 28-30 春取研修会(AI, AW, AT) | 17 双葉小環境教育 | 30 はやぶさ帰還カプセル展示 |
| 31 衣浦東部広域行政圏講演会 | 19 野田地区防災訓練 | |



2/19 野田防災訓練で、毛布の担架を作成実演



1/28-30 アイシン精機春取研修会の様子



1/28 環境学習成果のエコ新聞発行



2/1 アイシン精機の消防観閲式



3/16 東刈谷幼稚園の卒園式

くらしの相談

1. 松栄町付近の交差点改善



同等幅の交差点で、双方とも一旦停止標識無し。地区の合意で停止方向を取決めて、標識を設置し、安全を確保できた

2. アドヴィックス本社角地の改善



トヨタ車体の管理地であり、車体の市議経由で剪定依頼。人の目線の高さまで下げてもらいました

アドヴィックス本社北東角が、植栽により確認できず、衝突の危険性があった。改善により危険を回避しました

3. 下重原交差点改善



交差点の専用レーン化が完了
慢性的渋滞の緩和できました

注 愛知県道路交通法施行細則の一部改正

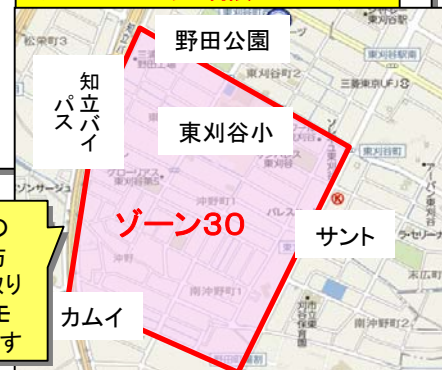
H24/4/1~ 罰則:5万円以下の罰金

- 自転車運転中の携帯電話の禁止
※メールなどの携帯電話注視も禁止
- 大音量でイヤホン等を使って音楽等を聴くなど、安全運転に必要な音や声が聞こえない状態での自転車運転の禁止



注 情報

- R419の4車線化が年内に完了予定。もう少し早いかも..
- R23の4車線化(藤井インター)は年度内完成の見込み
- 東刈谷3丁目、沖野、南沖野付近を「ゾーン30」に指定。その地区内すべてが30キロ制限となる予定



中嶋 よしゆき後援会
〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1
TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675
E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp

併せて、このエリアのカーブミラー設置、防犯灯設置も重点で取り組み、さらに安全なモデル地区を目指します

